

9 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	津田廣一	参加メンバー	CL: 津田廣一 天野広 津田利栄子
		報告日	9/13		
山城	富士山周辺 (西)	山行日	17年 9月 9日 (土)		
山名	長者ヶ岳・天子ヶ岳				
山行目的	秋例会の下見 (久しぶりの山トレ)		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



9/9 (曇り)
7:30 豊橋駅発
10:30 休暇村富士P
10:50 休暇村富士P 発
11:35 ベンチ 1本 (10分)
12:40 長者ヶ岳 (15分)
13:30 天子ヶ岳 (5分)
14:15 長者ヶ岳 (15分)
15:10 ベンチ 1本 (5分)
15:45 P 着
☼ 風の湯 1h
(16:20~17:20)
20:30 豊橋駅着



《ベンチの風景》
天気が良ければ、富士が見える筈が・・・
長者ヶ岳山頂でも・・・

渋滞状況; 行きは新富士 IC ~ 休暇村富士へ行く途中まで。帰りは 139 へ出てから IC まで。
☼; 休暇村ベストだが受付 13:30 で 14 時迄風の湯; 狭く洗い場少ない (900 円は割高) 100 円 UP するも、花の湯で 1h とする。

〈山行報告〉
天気予報から晴天を期待していたが、車を走らせるにつれ、芳しくない事が実感されてきた。IC に近づくも、富士山が見えてこない事から、テンションが下がる。今日は下見だし、本番に晴れてくれる様にと思い直して、車を走らせる。東京圏に近いからか、IC を降りた所から、車が数珠つなぎ状態だ。予定通り、3h で休暇村に到着。休暇村の駐車場も遠い場所に車を止めて、登山準備、トイレも借りて出発。歩き出しから、結構な傾斜で風もなく暑さを我慢しての登りが続く。ベンチで 1 本取るが、田貫湖は見えても富士山見えず。田貫湖の北側登山口から登って来られた同年輩ぐらいの 2 人連れも、「今日は見えないわ。残念!」とガッカリした様子。西へ向きを変えた樹林の中の登山道を詰めていく。幾分、傾斜が緩くなった頃から、少し風が通る様になって心地よい。1h 近く歩いて長者ヶ岳山頂へ到着。富士山の姿はゼロ。こうなると、この山の魅力は半分にも満たなくなる。今日は、一挙に頂上まで来たが、本番では、途中でもう 1 本入れた方がいいと 3 人で話し合う。頂上に数パーティいたが、皆の残念そうな顔と雰囲気を読み取れる。少し、休憩して汗が引いてから、天子へと向かう。数年前に妻と来た時は、富士山をずっと眺めながら天子を往復した様に記憶していたのだが、ガスった風情の樹林の中を行くだけになって

しまった。1h + a で天子を往復し、長者で再び休憩。小さな女の子が父親に連れられて登ってきていたが、今日の景色では可哀そうに思えたが、仕方ない。楽しむ為の山行としては、今一だったが、下見山行及びトレ山行としては、十分であったか? 9/30 の本番の日、最高の天候に恵まれます様に!

〈リーダー所見〉
下見山行としては、十分だった。有意義な山行だったと思う。付き合ってくれた天野君と妻に感謝です。9/30 は、楽しみましょう!



天子まで行きましたが???

確認 (リーダー)
津
17/09/13
田
作成 (報告者)
津
17/09/13
田